

令和4年度

# 定期監査結果報告書

(第2次分)

和泉市監査委員

頁数には表紙を含みます。

監査報告第10号  
令和5年1月24日

和泉市長 辻 宏康 様  
和泉市議会議長 坂本 健治 様  
和泉市教育委員会教育長 小川 秀幸 様

和泉市監査委員 船 富 康 次  
和泉市監査委員 吉 川 茂 樹

#### 令和4年度定期監査結果報告

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、令和4年度の定期監査（第2次分）を実施したので、その結果について同条第9項の規定により、次のとおり提出します。

### 〔1〕 監査の種類

地方自治法第199条第4項に基づく定期監査

- ・地方自治法第199条第1項に基づく財務監査
- ・地方自治法第199条第2項に基づく行政監査

### 〔2〕 監査の対象

#### 1 対象機関：幼稚園 2園

（北松尾幼稚園、国府幼稚園）

保育園 2園

（芦部保育園、和泉保育園）

消防本部

#### 2 対象事務：令和4年4月1日から令和4年9月30日までの事務事業

### 〔3〕 監査の着眼点

#### 1 幼稚園・保育園

- ① 園児の健康、安全確保並びに園内環境について
- ② 保育料の徴収率について
- ③ 保育園別の待機児童数の推移について
- ④ 光熱水費支出状況について
- ⑤ 備品取得状況について
- ⑥ 防災・防火・不審者侵入訓練実施状況について
- ⑦ 公金・準公金取扱状況について

#### 2 消防本部・消防署

- ① 消防、救急業務の適正履行について
- ② 消防法令に基づく届出、検査について
- ③ 公金・準公金の取扱状況について
- ④ 法令等に基づく手続き及び契約事務について

### 〔4〕 監査の主な実施内容

令和4年4月1日から令和4年9月30日までの財務などに関する事務について、監査基準第16条の規定に基づき、次の実施手続きを組み合わせる監査を行った。

- 1 実 査：事実の存否について、実地に現物検証、現場検証等によって直接検証する。
- 2 確 認：事実の存否について、当該事項に関係のない第三者の証明書等の証拠をもって確かめる。
- 3 証憑突合：資産、負債、取引や事象が正しく記録されていることを、その根拠となる資料等で確かめる。
- 4 計算突合：記録や文書の計算の正確性を自ら計算し確かめる。
- 5 質 問：事実の存否又は問題点について、監査等対象組織の職員などに質問して回答又は説明を求める。
- 6 閲 覧：紙媒体、電子媒体又はその他の媒体による組織内外の記録や文書を確かめる。

#### 〔5〕 監査等の実施場所及び日程

- 1 実施時期：令和4年10月26日から令和4年11月16日まで
- 2 実施場所：市役所会議室、消防本部、各幼稚園及び保育園

#### 〔6〕 監査の結果

全ての監査対象機関において、財務会計上の処理は、適正かつ効率的に執行されていた。ただし、一部の事務処理について、次のとおり改善を要する事項が見受けられた。以下に指摘した事項については、再度誤りが生じないように、規則、要綱及びマニュアル等を再確認し、適正な事務処理をされたい。

##### 1 北松尾幼稚園

- (1) 事務処理については、適正かつ効率的に執行されていた。

##### 2 国府幼稚園

- (1) 他園から移管された「ファクシミリ」について、備品登録漏れが見受けられた。「和泉市財務規則」第138条に基づき、適正な事務処理をされたい。
- (2) 「通勤手段・運転免許証確認表」について、自転車の保険期間の記入漏れが見受けられた。「通勤手段の現況確認等について（通知）」を再確認し、適正な事務処理をされたい。

### 3 芦部保育園

(1) 事務処理については、適正かつ効率的に執行されていた。

### 4 和泉保育園

(1) 協力費(準公金)を支出し、消耗品を購入した際、職員個人のカードにポイントの付与を受けているものが見受けられた。適正な事務処理をされたい。

### 5 消防本部

(1) 女性消防クラブ(準公金)から支出する経費について、職員の立替払いが見受けられた。「和泉市準公金事務取扱規定」に基づき適正な事務処理をされたい。

(2) 「切手等管理簿」に切手の残枚数記載漏れが見受けられた。「郵便関係事務マニュアル」に基づき適正な事務処理をされたい。

## 〔7〕意見

### 1 幼稚園・保育園

防災・防火・不審者侵入対策について、あらゆる事態を想定し、月2回の訓練を実施している。消火器・AEDの使用方法は、全職員対象に講習を実施し、また、非常通報装置については、年1回の点検を行っている。今後も引き続き、非常事態に備え、訓練実施後は課題等を検証するなど、職員間で情報共有されたい。

児童の出席確認については、職員2名で実施し、連絡なく欠席している園児がいる場合は、園より速やかに保護者に確認を行うことが励行されていた。引き続き、園児の安全確保に努められたい。

建物の耐震化については、全園完了しているが、非構造部材の耐震化の状況についても再点検し、園児が安心・安全な園生活を過ごせるよう努められたい。

### 2 消防本部

本市の防災力を維持するためには、消防団員及び消防職員の人材確保は重要である。特に消防団員については、社会情勢の変化に伴い団員数が年々減少している。

本市においては、消防団員の社会的重要性や仕事内容等を紹介する動画を作成し、無料動画配信サービスで配信するなど、団員確保のため、PR活動を積極的に実施している。

また、消防職員についてもSNSで日々の仕事内容などを情報発信し、和泉市消防本部の魅力を広く伝える取り組みを行っている。

今後も引き続き、人材確保のための積極的な広報活動に努められたい。